



中・四タイムス

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12-301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

ホームページ <http://bsij-ts.com/>

E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp



香川県庁舎東館(旧本館) (写真提供:(公社)香川県観光協会)

目 次

中国四国支部長「新春あいさつ」	1
国土交通省中国地方整備局営繕部長「平成 27 年 年頭所感」	2
特集「年男の 年女の…」	3
委員会アラカルト	5
ご報告	7
委員会活動	10

表紙説明

香川県庁舎東館（旧本館）

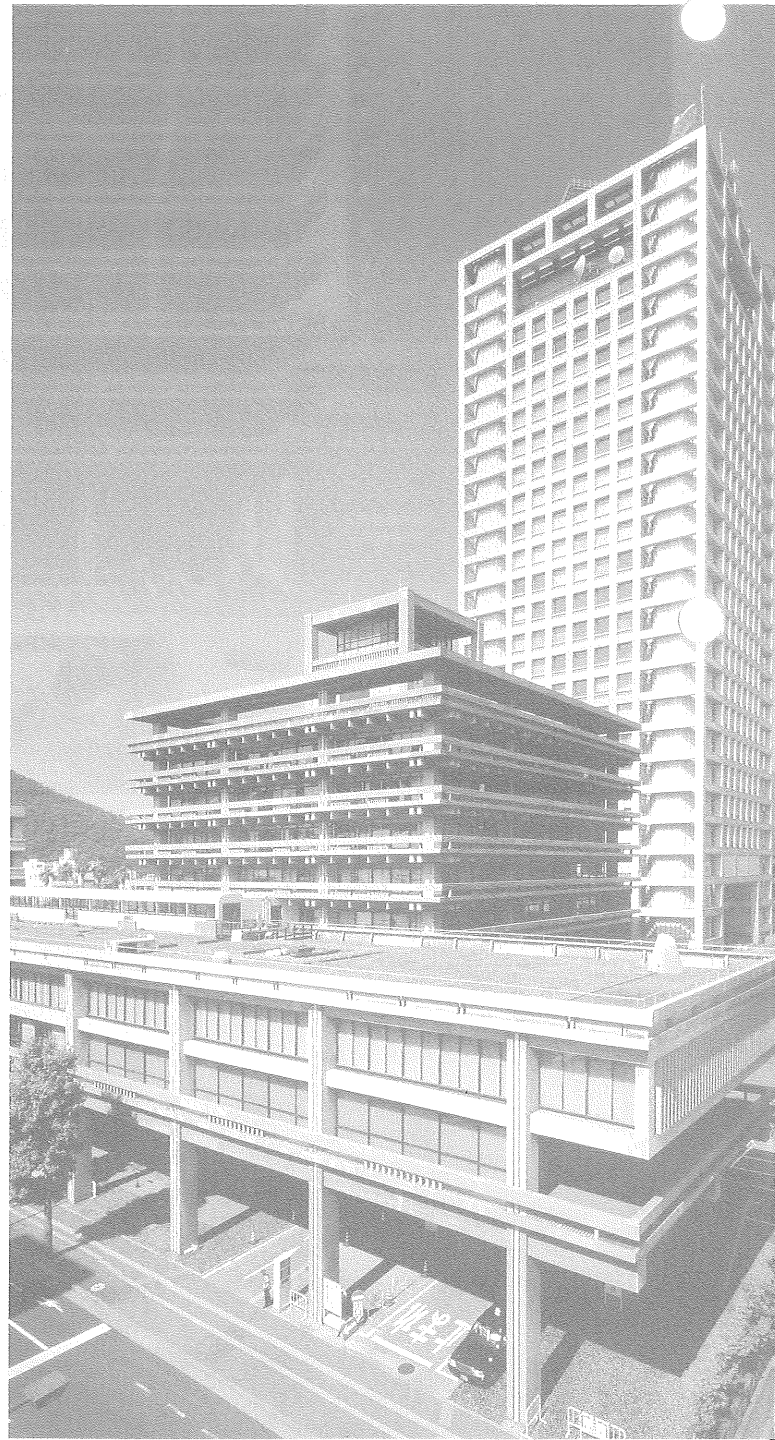
建築界のノーベル賞と言われるプリツカー賞を日本人で初めて受賞した世界的建築家、丹下健三氏（1913～2005）の初期代表作。1958（昭和33）年竣工、日本初となる鉄筋コンクリート造の地上8階建て。

外観は、五重塔の垂木のような小梁が突き出たベランダ、清水の舞台の様な柱と大梁の組み合わせは、日本の伝統的な建築様式を彷彿させる。人々を自然に迎え入れるピロティや、ガラス張りの開放的なロビーなどは、デモクラシーの時代を反映した市民に開かれた空間を感じさせる。

更に、打ち放しコンクリートの全面的な採用、センターコア方式（階段・エレベーター・水廻り等を建物中心部に配置）の採用、高層棟と低層棟の組み合わせなどの特徴も含めて、それまで主流だった権威的な庁舎のイメージを覆し、伝統とモダンが融合した時代精神を表したことからその後の全国自治体庁舎のモデルとなった。

また、1階ロビーのセンターコア部分には、猪熊弦一郎画伯の茶道の言葉「和敬静寂」がタイトルの陶板壁画が、ホール等には日本を代表するデザイナー剣持勇のオリジナルのインテリアが備えられ、芸術性豊かな空間を形成している。

その価値は、竣工50年を過ぎた現在も色あせず、DOCOMOMO（ドコモモ・後世に残したい近代建築の記録と保存を目的とする国際組織、本部ポルトガル）による文化遺産としてのモダニズム建築20選にも選ばれ、第1回BCS賞（建築業協会賞）、公共建築百選（建設省50周年を記念して選定した100件の優れた公共建築物）にも選ばれている。



新春あいさつ



中国四国支部長 栗 栖 繁

新年明けましておめでとうございます。協会支部の会員の皆様、また積算士を始め関係の建築業界の皆様には、羊年の清々しい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年夏には、未曾有の土砂災害が発生し多くの方々が被災されました。亡くなられた方々にはご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にはお見舞い申し上げます。建築を業としている者として、種々の要因が重なったとはいえ、未然に防ぐ道はあったのではないかと大変残念に思うとともに、我々の第一の責務は、安全・安心の確保だと改めて肝に銘じたところです。

一方、建築積算を含む建築業界に目を向けてみますと、一言で一喜一憂の大変むずかしい年であったように思います。岡山や広島の前再開発やマンション建設など目に見える街づくりが進んでいますが、他方では4月には消費税の税率のアップがあり、また材料費や労務費の高騰なども、中国四国地方全体にわたって建築着工の面で影を落としており、新築住宅戸数も大きく減っております。

こうした中、私自身一昨年4月に支部長に就任し、瞬く間に2年が過ぎ去ろうとしております。ここに新しい年を迎え、改めて積算協会と建築業界のために成果を出していかなければならない、と思っております。これまでを顧みると、積算協会の多くの関連業務や活動、他の建築団体との交流を行ってきて、今後の取組みについて多少なりとも展望が開けてきたように思います。

まず、短期と中・長期ごとの取組み、また、地域の特性に応じた対応など、実情を踏まえた個別、具体的な活動を進めていく必要があります。短期的には積算士等の資格取得の促進、協会会員増への取組みです。これまで「建築数量積算基準」や、新たに「鉄骨工事の積算」、「改修工事の積算」、「概算手法」などの各種講習会を開催した結果、受講者は増加傾向にあり、実務に役立つ積算技術の普及のために、こうした講習会を各県部会と協力して実施していきます。また、中・長期的な視点からは、活動の基盤としての積算技術の重要性を広めるために、ペリカン大作戦を引続き実施し、企業や行政庁を訪問して、協会の活動内容を幅広く各方面に説明してまいります。

建築積算は、官公庁の数量公表や建設現場での積算実務など、それぞれの場面で重要性が一層増し、「あった方がいい」から「なくてはならない」技術となっております。

積算協会は、一昨年9月に公益社団法人に移行し、社会的に期待される役割を果たす体制が強化され、当支部においても各種の事業や活動も軌道に乗つつあります。どうか、協会役員・会員を始め関係者の皆様には一層のご理解と協力をよろしくお願い致します。

最後に、今年の皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

株式会社広島建築住宅センター

平成27年 年頭所感



国土交通省 中国地方整備局
営繕部長 大町 徹

2015年の年頭にあたり、ご挨拶と所感を述べさせていただきます。

旧年中は、営繕行政の推進について日本建築積算協会会員の皆様にはご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

国土交通省地方整備局営繕部の根幹的使命は、地域の官庁施設に関して、良質な施設およびサービスを効率的に提供し、公共建築分野において常に先導的な役割を果たすことです。官庁施設は各時代の要請に適確に対応していくという側面もあり、本年も、防災拠点の機能強化、既存施設の長命化にも取り組んでまいります。

“営繕”という業務では、個別の施設の設備を確実に完了させなければ使命を全うできません。そのためには、個々の現場での円滑な施行確保が重要となります。私どもは、これまでも実勢価格や現実実態を的確に反映した適正な予算価格の設定等を行ってきましたが、今後も「営繕積算方式」(注)を活用し施工の確保に努めていますので、協会会員の皆様のご協力をお願いします。

最後になりましたが、本年も皆様にとって良き年となりますよう祈念して、私の年頭挨拶とさせていただきます。

注：国の統一基準である「公共建築工事積算基準」に基づく積算に加え、国土交通省発注の営繕工事における円滑な施工確保対策としてとりまとめた各種対策を適切に活用し積算する方式



有限会社僊石建築事務所

僊石 友秋
[島根県]

傘さして

いつとはなしに歳の節目を経て、傘寿を越えたいま繁雑にして、性急な日々を過ごしている、いつまで続くぬかるみぞ…

私は公益社団法人日本建築積算協会の入会以来 22 年を経過しました。その間良き指導者、先輩の皆様の懇切丁寧な指導を受け、建築積算を体系的に捉える知識を得ました。特に講習会は講師の熱心な講義には感動を覚えました。又、工事現場、竣工建物の見学会は貴重な機会であり、その企画にはいつも感謝しています。親睦ゴルフ大会、総会での懇親会など会員交流の絶好な機会として有意義なひとときとなっています。今後も協会と会員の発展を祈るものです。

彫刻家、平櫛田中翁(岡山県井原市出身文化勲章、百七歳逝去)は、「60、70、は鼻たれ小僧、男ざかりは百から百から」、「いまやらねばいつできる、わしがやらねば誰がやる」の名文句を遺され、80 歳の年に向う 30 年分の彫刻用木材を仕入れなされた。老いて益々の気概、気力に感服の他ありません。

会員の皆様、先人を模範として共々に頑張りませう。



中央建設株式会社

山崎 長穂
[島根県]

この頃思う事

世の中、少子高齢化が進む中で、年金制度の見直しも進み、今や 65 歳定年制が定着しつつあります。弊社も 70 歳を超えた社員が 2 名在籍しています。小生も変則的な勤務時間ではありますが、一級建築士としての役割を微小ながら果たさせていただいております。今後の日本の労働人口の減少を予測するときに、元気な高齢者の活用は必須になるだろうと思います。

私は、木造住宅の積算が主流ですが、積算士やコスト管理士の存在意義を官民ともに認識していただくことが急務ではないでしょうか。必要とされる度合いが高ければ力も入ります。積算のスピードは上がりましたが、時間をかけて拾い出しをしていたころと違いその建物の細部にわたるイメージがつかみにくくなりました。早い積算もやりながら、建物の細部にも気配りできる積算技術が必要だと思うこの頃です。



早川建築設計事務所

早川 敦朗
[岡山県]

古希を過ぎて思う事

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。未年生まれの私は平成13年建設会社を退職し、平成14年建築設計事務所を開設しました。還暦を過ぎ、苦手だったパソコンにもやっと慣れて、にらめっこの毎日となっています。

サラリーマン時代には、S造 RC造 SRC造と多くの工事を施工してきましたが近年木造に嵌っています。昨年も農家の倉庫にしている長屋の改修依頼があり、経験豊富な棟梁に教えられる事が多く経験と知識の無さを痛感しました。

私の最後の作業所は平成3～5年、吉備津神社付属建物の社務所、祈祷所参集殿の建て替え工事を担当しました。国宝本殿はじめ重要文化財、県指定文化財が数多くある中での工事現場で仮囲いで仕切られてはいましたが特に参拝者の安全、作業所による火災、作業員の安全には十二分に気を付けて気を遣っての仕事の毎日だった事が思い出されます。

今後は健康に留意し、歳相応に成長していかねばならないと思っています。本年もよろしく御指導をお願いいたします。



株式会社和田設計

和田 忠則
[愛媛県]

古代和釘製作者を訪ねて

先日、私の暮らす四国松山にて鍛冶師をされている白鷹幸伯氏を訪ねました。白鷹氏は寺社建築などの古建築に用いられる和釘の製作者であり、その釘は千年先まで残ると言われています。

千年持たせる釘を作るにあたり、白鷹氏は鉄の素材研究から取り組んだそうです。東北大学の先生や日本鋼管(現JFE)など、さまざまな方面から協力を得てたどり着いた現代の和釘は品質も古代釘に近く、奈良薬師寺、岩国錦帯橋、大洲城、松山城等に使用されています。

白鷹氏のことは地元でも知る人ぞ知る存在でありましたが、近年小学校の教科書に取り上げられたり、この度は高校生用の現代文の教科書にも掲載されたそうです。日本の文化財を影から支える優れた功績が少しずつ人の知ることとなり、古い友人の一人として非常に嬉しく思っております。

話し好きで飾らない人柄も氏の魅力の一つです。今後も折にふれて古代の優れた技術、古建築の魅力について語りあいたいと考えています。

委員会アラカルト

【鳥取県部会】



美保テクノス株式会社

副支部長・
鳥取県部会委員長
清水 勉

採れる概算力

地方創生という言葉が登場したのは、少子高齢化時代に生き残れる地方を鍛えあげていこうという意味でしょうか。消費税増税後、大都市や東北の建設ラッシュと反比例して地方の建設沈滞ムードがあります。建材・労務費の高騰などが建設投資意欲の停滞を招き、地方の現状は厳しい限りです。

建設営業の手法に提案営業があります。事業主が建設投資を検討される時、建設業者に相談され、各社が建設プランと概算見積を提案します。この概算見積が今、建材・労務費の高騰などで事業主のご予算に合わず、受注に繋がらないケースが多くなってきました。

そこで、『採れる概算力』が期待されます。積算者が一人で算出するのではなく、経営トップ、営業、設計、工務がそれぞれの知恵と判断を出し合い、力を統合して採れる概算金額を算出する。積算協会はその情報・技術面などで支援を行なう。会社と自分を変えれば必ず生き残れる、そんな年にしたいものです。

皆様が健康で佳い年であります様に、本年もどうぞよろしく願いいたします。

【島根県部会】



株式会社コラム建築
設計事務所

島根県部会委員長
田原 辰男

積算についてのあれこれ

平成26年度は松江市において「建築数量積算基準」の講習会を開催し17名の受講がありました。ありがとうございます。受講された方のスキルアップのお役に立てれば幸いです。また、受講者を講習会に参加させていただいた各社にお礼申し上げます。平成27年度も講習会を開催の予定ですので、参加の程よろしく願います。

積算について思うところを申し上げますと、数量の積算では設計と現場での数量の乖離については指摘のあるところですが、特に鉄筋の数量についての指摘が多いようです。当社の設計においては、今後データをとって確認をしたいと思っています。

また、コストについては労務、資材の単価の動向も注意が必要です。関連するところでは工期の設定についても標準工期の見直しが必要かも知れません。そうなれば、共通費率の考え方にも及ぶ所かと思えます。このような現状を踏まえ建築積算士、建築コスト管理士の資格が生かされる時です。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

【岡山県部会】



株式会社大本組

岡山県部会委員
小川 泰雄

ペリカン大作戦に思い

3年前、岡山地区ペリカン大作戦で中桐委員長はじめ4名で岡山県・岡山市・設計事務所・県内建設会社・理科大建築専門学校を回りました。同じ建築積算に携わっている者同士ですが発注者側・設計者側・施工側での積算のとらえ方の違いを感じました。建物コストは一つです。施主が施工者に発注金額する決定金額が最終形となります。そこまでは予算取り、設計前大概算・設計予算・施工者見積、これらを経過して契約金額です。そこに至るまでには、VE・CD・見直し等色々な経過で決定していきます。結局は一つの所までたどり着く目的のために立場・立場で多くの人が携わっていると痛感しました。積算のとらえ方の違いはありますが、積算の重要度は同じで、これからも積算の向上に努めたいと思います。

このペリカン大作戦は良い思い出となりました。積算の地位向上に努めることが、積算協会の発展になると考え、これからも積算に携わる若手の指導に努めたいと思います。

【山口県部会】



埜野建築設計事務所

山口県部会委員長
埜野 通貴

積算士の重要性

昨今、設計事務所の積算の重要性についての認識が表れ始めたのを感じております。なぜなら、公共での数量公開はあくまで参考資料との位置付けではありますが、各社の積算数量間違いが多いとの指摘があったようで、積算についての見直しが進んできたのが原因だと思われまます。

そこで、積算士の重要性が説かれ始めましたが、設計事務所で積算士を持っている数が少ないのが現状です。このため今後は積算士の受験者数は増えると思われまますが、積算士の7割以上がゼネコン等に居り、経審等には積算士の項目が無いのが問題ではあります。積算の重要性についての認識はあるという程度であり、受験者数が極端に増えることは無いと思われまます。

ある設計事務所から、「各設計事務所へ積算士の重要性を積算協会として、アピールしないのか」との指摘がありましたが、今後の課題としてどうアピールするかを考えていきたいと思ひまます。

【教育委員会】



株式会社広島二葉積算

教育委員会委員
森川 洋至

建築積算実習用教材の改訂

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私の所属しているワーキンググループでは『建築数量積算の実務』講習会のテキストの研究・内容の充実を行っています。現在使用している『建築積算実習用教材』は、2007年頃に原形が完成しており幾分か手も加えられてきていますが、講師陣の顔ぶれも代わり、JASS5の改訂もあり見直しを行うこととなりました。

今回の見直しでは講師の方々からの要望を反映すると共に、受講生の方々にも「使いやすい、見やすい実習用教材」を目標に作業を行っています。また、説明用ツールとして3Dデータの提供もできたらと考えています。講師の方々には何かとご負担をおかけすることもあるかと思ひまますが、ご指摘ご感想等をお寄せいただければ大変嬉しく思ひまます。

最後になりましたが、これをもちまして、このような機会を与えてくださった方々、ご指導いただきました諸先輩方、今回の見直しに尽力いただいているワーキンググループのメンバーの方々への感謝の言葉とさせていただきますと思ひまます。

【会員委員会】



株式会社ハジメ積算
コンサルタント

会員委員会委員長
網代木 学

会員の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お元気で新年をお迎えのことと存じます。

さて、中国四国支部会員委員会では、昨年9月に賛助会員である株式会社石崎本店のガラス工場にて見学会を行いました。現在も、現場見学会や会員交流会の実行に向けて関係団体と交渉しております。

会員委員会では、「最新の基準、制度、建築工法の情報を提供できないか。」「個人会員間だけでなく、賛助会員そして関係団体とも発展的な連携を生む企画ができないか。」など、企画毎に想いをこめています。その活力は会員の皆様から頂く情報、提案です。これからも一層充実した企画にするべく邁進いたしますので情報提供をお願いいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ご 報 告

株式会社石崎本店 工場見学会

会員委員会

9月18日(木)支部賛助会員でもある(株)石崎本店様の御協力により、『ペアガラスの製造工程と機能ガラスの勉強会』を、2時間にわたり参加者23名にて開催されました。

まず、本日の講師である建窓営業部有田主任より概要説明の後、安藤取締役よりお言葉を賜りました。続いて、敷地内にある(株)ウィンドウシステムのガラス工場に場所を移し2班に分かれて工場見学を行いました。

工場では、(株)ウィンドウシステムの迫本担当部長と石元工場長に複層ガラスの製作工程について説明を受けました。

作業工程順に整理された材料置き場、プログラム化された切断機械、指定寸法通りにフレームを作成する加工機械、そしてガラスを洗浄し温度管理されたブースでガラスと枠を接着し複層ガラスを完成させる工程を見学しました。素材の表面にカッターが滑らかに縦横に浅い傷をつけた後、軽く衝撃を与えると、大きな板ガラスが簡単に分割されました。指定のサイズに分割、張り合わせ、コーキングで密閉し商品化に至る見事な手さばきを見て社員の皆様が本当に良い製品を届けたいという志の高さを感じました。

ガラス加工室では、幅広面取機及び傾斜コバ磨き機の実演を見学しました。端部処理、表面処理、様々なオプションの組合せで施主の要望を実現する技術について説明をいただきました。

技術体験では、ガラス切りを用いた切断をしました。ガラスの上に軽く傷を付け少しの力を加え綺麗に割れると自分もやってみたいと興味津々の様子でした。続いて、各種ガラスの強度について実際に割って体験する課題を与えられました。用意された素材は①フロートガラス(飛散防止フィルム貼)②合せガラス③強化ガラス④網無し防火ガラスの4種類です。各素材の概要説明を受けた後、参加者がハンマーをガラスに叩きつけ割ってみました。①では遠慮がちだったハンマーも②になると渾身の一撃でやっとなり、④はその一撃を連続で叩きこまないと割れない強度に参加者も驚きを隠せませんでした。改めてガラスの常識の変化と加工技術の進歩を肌で感じました。

会議室に戻り、『機能ガラスの勉強会』をテーマに座学を行いました。技術体験で用いた素材が持つ特性を解説していただき、体験と併せて深く理解できる良い機会だと感じました。また、近年デザイン面から求められるガラスの大板施工について、実例のビデオを視聴しました。一般的な窓ガラスの施工と違い、運搬・レッカー費及び特殊な施工方法を考慮する為、数量積算時に『大板施工費』の加算が必要と説明を受けました。

参加者の皆様もこの工場見学によって、ガラスへの興味や認識が少し高くなったのではないのでしょうか。

会員委員会ではこれからも、建築積算業務従事者の見識を高めるお手伝いの一環として、実際の施工現場見学と併せて建築に関係する様々な専門分野のプロのお話や、生産過程を見学させていただく機会を設けて行きます。

最後になりましたが、(株)石崎本店様そして(株)ウィンドウシステム様には、作業の御迷惑になるにも関わらず工場内を見学させていただきました。貴重な時間を費やし技術体験の準備及び説明をありがとうございました。御社の今後益々の御発展並びに御活躍を御祈りし改めて御礼申し上げます。

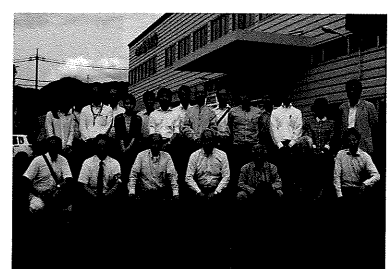
会員委員会委員長 網代木 学
株式会社 ハジメ積算コンサルタント



ガラス割り体験



ガラス切断体験



ご 報 告

第36回積和会ゴルフコンペだより

会員委員会

第36回積和会が平成26年11月1日(土)宮島志和カンツリー倶楽部にて12名で開催されました。

競技は残り2ホールのところ雷を伴う雨のため、残念ながら途中で中止となりました。

当日は朝から時折小雨が降る中、湿った高麗芝特有のグリーンに悪戦苦闘しましたが、皆さんチャレンジ精神を燃やして果敢に攻めていました。

順位はアウトコース途中で中止となったためインコースの成績順とし、別表のとおり河田様が優勝しました。また、ニアピン賞は河田様、大津様、田宮様、網代木が獲得しました。

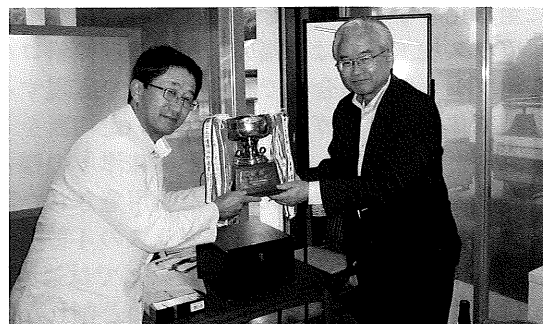
表彰式では、優勝の河田様から喜びの声と、参加者全員の健闘を称え次回も楽しい会にしたいとお言葉を頂きました。

次回の積和会もよろしくお願いいたします。

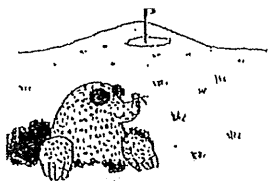
会員委員会委員長 網代木 学
株式会社 ハジメ積算コンサルタント

成績表

		グロス	ハンディ	ネット
優勝	河田 昇二	45	8.40	36.60
2位	大津 和紀	42	4.80	37.20
3位	松岡 幹太郎	49	9.60	39.40



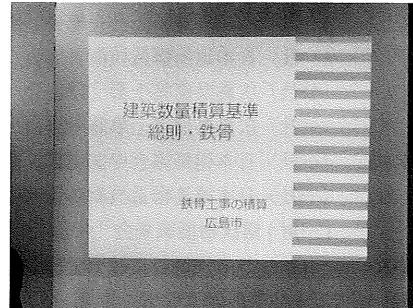
優勝の河田様



講習会開催

人材育成委員会

当協会では、建築積算における知識の深耕、技術力の向上を目的として、毎年さまざまな講習会を開催しております。今年度は、当協会が発行しているPCMシリーズの新刊書籍をテキストに、広島県において「鉄骨工事の積算」、「改修工事の積算」、「概算法」講習会を新たに開催し、多数の方に受講いただきました。広島県以外からも多くの方に足を運んでいただきました。誠にありがとうございました。



新入会員のご紹介

平成26年1月以降、中国四国支部では19名の個人会員と2社の賛助会員の方々からご入会をいただきました。心よりお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

《個人会員》

山口県	栗林 隆	(株)栗林設計	広島県	上久保 正行	(株)ハジメ積算コンサルタント
広島県	茂浦口 厚志	(有)茂浦口工務店		武藤 健次	(株)岡田積算建築設計
	松岡 正樹	(株)マサキ工務店		蘭 猛士	(株)岡田積算建築設計
	山名 健介	(株)ティーアンドピー設計事務所		北 香穂里	(株)岡田積算建築設計
	若本 博己	(株)若本建築事務所		橋本 融	(株)岡田積算建築設計
	島本 真吾	大旗連合建築設計(株)		小中 涼子	(株)岡田積算建築設計
	加崎 浩典	(株)岡田積算建築設計	島根県	板倉 庸介	出雲市役所
	中川 亀二	五洋建設(株)	岡山県	藤田 健二	丸満エネルギー(株)
	長谷川 友希	(株)ペントハウス積算	愛媛県	石村 篤廣	(有)石村積算事務所
			香川県	熊本 秀則	(株)熊本工務店

《賛助会員》

徳島県	柏原 好忠	(株)パルトゥー
徳島県	柏原 しのぶ	(株)Reve

支部定時総会

平成27年度支部定時総会を下記のとおり予定しています。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席ください。詳細は改めてご案内します。

記

開催日:平成27年4月17日(金)
場 所:メルパルクHIROSHIMA
広島市中区基町6-36

積和会ゴルフコンペ

第37回積和会ゴルフコンペの開催を下記のとおり予定しています。会員の皆様、賛助会員の皆様、奮ってご参加ください。詳細は改めてご案内します。

記

開催日 平成27年4月18日(土)
場 所 未定(広島方面)
会 費 5,000円(商品、ミーティング代)

中・四タイムス第48号 編集:広報委員会

委員長 瀬尾 淳二
委員 横山 静司
発行 公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301
印刷 喜勝印刷株式会社

委員会活動

【総務財務委員会】

1月10日(金)	(一社) 広島県建築士事務所協会 新年互礼会	出席者: 栗栖支部長
1月23日(木)	(一社) 広島県設備設計事務所協会 新年互礼会	出席者: 大津副支部長
1月30日(木)	(一社) 日本建築構造技術者協会中国支部 賀詞交歓会	出席者: 大津副支部長
4月18日(金)	平成26年度支部定時総会	出席者: 48名
4月24日(木)	(公社) 日本建築家協会 懇親会	出席者: 大津副支部長
5月22日(木)	(一社) 広島県設備設計事務所協会 懇親会	出席者: 栗栖支部長
5月24日(土)	(一社) 山口県建築士会 総会、懇親会	
5月24日(土)	(一社) 日本建築構造技術者協会 25周年記念ゴルフ	出席者: 栗栖支部長
5月27日(火)	(公社) 広島県建築士会 懇親会	出席者: 大津副支部長
5月29日(木)	(一社) 広島県建築士事務所協会 懇親会	出席者: 栗栖支部長
5月29日(木)	(一社) 日本建築協会中国支部 懇親会	出席者: 岸本副支部長
6月6日(金)	(一社) 日本建築構造技術者協会中国支部 懇親会	出席者: 大津副支部長
10月22日(水)	(一財) 建設物価調査会 中国地区建設物価調査会懇談会	出席者: 栗栖支部長
11月7日(金)	(一社) 日本建築構造技術者協会中国支部法人化25周年記念懇親会	出席者: 岸本副支部長
11月8日(土)	岡山建築設計クラブ 第21回「ワンダーエクササイズ」	出席者: 中桐委員長

【広報委員会】

1月6日(月)	支部報「中・四タイムス」第46号 発行
7月18日(金)	支部報「中・四タイムス」第47号 発行

【会員委員会】

2月4日(火)	「(株)松岡製作所」工場見学会	参加者: 11名
4月18日(金)	「木造計画・設計基準について」講演会	参加者: 57名
4月18日(金)	平成26年度中国四国支部懇親会	参加者: 61名
4月22日(火)	「(仮称) イオンモール岡山新築工事」現場見学会	参加者: 27名
7月3日(木)	支部会員委員会(第1回)	出席者: 2名
9月18日(木)	「ペアガラスの製造工程と機能ガラスの勉強会」工場見学会(㈱石崎本店様)	参加者: 23名
10月31日(金)	支部委員長会議後懇親会	参加者: 20名
11月1日(土)	積和会ゴルフ(第36回)	参加者: 12名

【教育委員会】

1月16日(木)	徳島県 土補認定校説明訪問	訪問者: 4名
1月17日(金)	徳島県 土補認定校説明訪問	訪問者: 4名
1月23日(木)	山口県 土補認定校説明訪問	訪問者: 2名
4月1日(火)	土補認定校(岡山理科大学専門学校)授業開始(中間部)	受講者: 27名
4月1日(火)	土補認定校(岡山理科大学専門学校)授業開始(夜間部)	受講者: 10名
4月8日(火)	土補認定校(広島工業大学)授業開始	受講者数: 約90名
4月10日(木)	土補認定校(広島国際大学)授業開始	受講者数: 約50名
4月11日(金)	土補認定校(広島女学院大学)授業開始	受講者数: 約20名
4月11日(金)	土補認定校(四国職業能力開発大学校)授業開始	受講者: 16名
7月22日(火)	土補認定校試験(広島工業大学)	受験者: 90名
7月25日(金)	土補認定校試験(広島女学院大学)	受験者: 13名
7月31日(木)	土補認定校試験(広島国際大学)	受験者: 35名
10月1日(水)	土補認定校試験(四国職業能力開発大学校)	受験者: 15名
12月16日(火)	土補認定校試験(岡山理科大学専門学校・夜間部)	受験者: 10名
12月18日(木)	土補認定校試験(岡山理科大学専門学校・中間部)	受験者: 27名

【人材育成委員会(講習部会)】

1月21日(火)	支部人材育成委員会(第4回)	出席者: 7名
1月28日(火)	「公共建築工事費算出等について」講習会(高松会場)	受講者: 34名
2月27日(木)	支部人材育成委員会(第5回)	出席者: 7名
5月13日(火)	人財バンク面接(鳥根県エントリー)	面談者: 田原委員長、三谷役員

平成 26 年 1 月～12 月

5月17日(土)「建築数量積算の実務」講習会(高松会場)	受講者:13名
5月18日(日)「建築数量積算の実務」講習会(高松会場)	受講者:13名
5月24日(土)「建築数量積算の実務」講習会(高松会場)	受講者:14名
5月25日(日)「建築数量積算の実務」講習会(高松会場)	受講者:14名
5月30日(金)支部人材育成委員会(講習部会)(第1回)	出席者:4名
6月14日(土)「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)	受講者:11名
6月15日(日)「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)	受講者:11名
6月16日(月)支部人材育成委員会(講習部会)(第2回)	出席者:4名
6月20日(金)「建築数量積算基準」講習会(松江会場)	受講者:16名
6月21日(土)「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)	受講者:10名
6月22日(日)「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)	受講者:10名
7月18日(金)「建築数量積算の実務」講習会 WG	出席者:4名
9月19日(金)「建築数量積算基準」講習会(高知会場)	受講者:13名
10月15日(水)「建築数量積算基準」講習会(岡山会場)	受講者:17名
10月17日(金)「鉄骨工事の積算」講習会	受講者:25名
11月7日(金)「改修工事の積算」講習会	受講者:35名
11月10日(月)「建築数量積算の実務」講習会 WG	出席者:4名
12月3日(水)「概算法」講習会	受講者:51名
12月11日(木)講師派遣「木造建物調査積算方法について」～建築積算と補償金算定～	派遣先:広島県用地課
12月13日(土)「建築積算実技」講習会(前半)	受講者:13名
12月14日(日)「建築積算実技」講習会(後半)	受講者:13名

【人材育成委員会(資格制度部会)】

1月26日(日)建築積算士「二次試験」	受験者:27名
8月28日(木)建築積算士「更新講習」会場受講(DVD上映)	受講者:7名
8月30日(土)建築積算士「更新講習」会場受講(DVD上映)	受講者:7名
9月13日(土)建築積算士「更新講習」会場受講(DVD上映)	受講者:2名
10月26日(日)建築コスト管理士「試験」	受験者:4名
10月26日(日)建築積算士「一次試験」	受験者:21名

【その他】

1月28日(火)徳島県ペリカン活動(訪問件数:6件)	訪問者:3名
1月29日(水)香川県ペリカン活動(訪問件数:6件)	訪問者:2名
2月12日(水)支部役員選任委員会(第1回)	出席者:7名
3月13日(木)鳥取県ペリカン活動(訪問件数:5件)	訪問者:2名
3月28日(金)広島県ペリカン活動(訪問件数:2件)	訪問者:3名
7月9日(水)支部役員選任委員会(第1回)	出席者:9名
7月28日(月)広島県ペリカン活動(訪問件数:4件)	訪問者:2名
8月18日(月)広島県ペリカン活動(訪問件数:2件)	訪問者:2名
8月19日(火)広島県ペリカン活動(訪問件数:1件)	訪問者:1名
8月21日(木)支部役員選任委員会(第2回)	出席者:8名
10月9日(木)支部役員選任委員会(第3回)	出席者:9名
10月27日(月)支部ペリカン推進委員会(第1回)	出席者:7名

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は広島での大規模土砂災害、御嶽山での噴火により多くの命が失われました。自然の脅威が人間の想像を超越している事を肝に銘じなければと思いました。

さて、年頭の所感を未年生まれの方、各委員会の方に寄稿していただきましたが、建築積算の重要性、必要性を述べている意見が多く寄せられました。日々夜遅くまで積算の実務に携わっている会員諸氏を念頭に置きながら、積算士が建築設計士と同様、建築生産の仕組の中で重要な位置を占めるものと認知されるよう、協会として地道に活動を続けなければと感じています。

(広報委員 横山 静司)



株式会社 石崎硝子店

代表取締役 石崎 幸弘

〒730-0052 広島市中区千田町3丁目14-13
TEL(082)243-4331(代) FAX(082)244-7329

E-mail:info@ishizaki-garasuten.co.jp
ホームページ http://www.ishizaki-garasuten.co.jp

<http://www.kyoei.co.jp/fks>

発売から30年!進化し続ける積算システム!



協栄産業株式会社

建築積算・見積業務をトータルでサポートします!

ソリューション第二事業部 営業部 大阪市福島区福島3-14-24

TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810



建設資材の総合商社
光和物産株式会社

広島支店 / 広島市西区大芝2丁目10番23号
〒733-0001 TEL(082)230-1855(代) FAX(082)230-1866



文化シャッター

文化シャッター株式会社



スパイラルダクト
製造販売・施工

株式会社メンテックワールド

〒739-0146 東広島市八本松飯田二丁目2番1号
TEL 082-436-4800 FAX 082-497-4200

技術と信用



<http://www.ohmoto.co.jp/>

建築積算を基盤にコスト面から
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー

(公社)日本建築積算協会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)日本建築積算事務所協会 会員



株式会社 岡田積算建築設計

業務内容: 建築積算・建築コスト管理
プロジェクトマネージメント
建築設計・工事監理
〒730-0047 広島市中区平野町11-12
TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
URL:<http://www.okada-sekisan.co.jp/>
okada building survey & architectural office

人と建築の交りを探る……



大旗連合建築設計株式会社

代表取締役 大旗 祥

OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS
730-0051 広島市中区大手町3丁目3番27号
tel: 082-244-3734 fax: 082-244-2642



(公社)日本建築積算協会 会員 (一社)日本建築積算事務所協会 会員

有限会社 久保田建築積算事務所

業務内容: 建築積算・建築コスト管理

〒730-0012
広島市中区上八丁堀7番5号ピロティヒロシマビル
TEL(082) 511-9355 FAX(082) 511-9357

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

豊かな街づくりに貢献する

株式会社 砂原組



〒730-0047 広島市中区平野町1番16
TEL(082)243-7421 FAX(082)243-7420
URL <http://www.sunahara.co.jp>

想いをかたちに 未来へつなぐ



竹中工務店

〒730-0015 広島市中区橋本町 10-10 tel: 082-212-0111



協賛会社

謹賀新年 2015年

(順不同)



株式会社 ペントハウス積算

建築積算・コストコンサルティング

代表取締役社長 椿野 隆 則

〒732-0056 広島市東区上大須賀町1-23
TEL (082) 506-0570 FAX (082) 264-7722



有限会社 中桐建築設計事務所

代表取締役 中桐 慎治

〒710-0261 岡山県倉敷市船穂町船穂1444-1
電話 086-552-4141 FAX086-552-4143

(公社)日本建築積算協会 (公社)日本建築家協会
【所属団体】 (一社)岡山県建築士事務所協会 (一社)岡山県建築士会
岡山建築設計クラブ

■設計・監理 (一社)徳島県建築士事務所協会会員



株式会社 西田設計

代表取締役 西田 功

〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769
E-mail:nishida@tk2.nmt.ne.jp



株式会社 ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 網代木 学

広島市中区竹屋町3番8号 〒730-0048
TEL (082) 248-0705 FAX (082) 248-0702
http://www.hajimesekisan.co.jp/

《 業 務 内 容 》

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 低炭素建築物技術審査

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関



株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974



株式会社 広島二葉積算

代表取締役会長 岸本 武
代表取締役社長 小田 武彦

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041 広島市中区小町2-20小町メルビル3F TEL247-6941
株式会社 二葉積算 FAX245-8144
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目7-30 TEL03-3369-1244
小田急柏木ビル9階
各支社 東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌

一級建築士事務所

株式会社 古澤建築事務所

公益社団法人日本建築積算協会会員

代表取締役

古澤 正 孝

一級建築士
一級建築施工管理技士
建築積算士

〒734-0051 広島市南区東青崎10-3洋和ビル1F
TEL (082) 285-8820 FAX (082) 285-8821
携帯090-4571-8942 E-mail:furusawa@urban.ne.jp
http://www.urban.ne.jp/home/furusawa/home.html



有限会社 有生

代表取締役 有瀬 實



エコアクション21
認証・登録番号0006026

高知市針木東町26番51号 〒780-8086
TEL 088-844-3612
FAX 088-840-9977

建築積算システム開発

System Obje

システム オブジェ 山本 慎二

http://www5.ocn.ne.jp/~yama1900

システム開発協力

横段建築事務所

〒737-0001 広島県呉市阿賀北8丁目5-18
TEL(0823)73-5721 FAX(0823)73-5621

中国地区唯一の建設総合専門誌

中建日報社

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします
株式会社 中建日報社 支社・支局

代表取締役 絹井 正博 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226
〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目1-8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371
TEL (082) 297-7111 (代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡
FAX (082) 297-7112 福山支局 084-920-8431

平成25年版

公共建築工事積算基準

- 監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部
- 編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所
定価8,949円(税込)



株式会社 大成出版社

http://www.taisei-shuppan.co.jp/
TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888
〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

西風新都

KISHO
Printing Co.,Ltd.

喜勝印刷株式会社

〒731-3168 広島県広島市安佐南区伴2-5-5
Tel. 082-830-1711 Fax. 082-830-1001
東京支社
〒174-0071 東京都板橋区常盤台3-25-2
Tel. 03-3968-0080 Fax. 03-5392-7833



http://kisho-no1.co.jp/

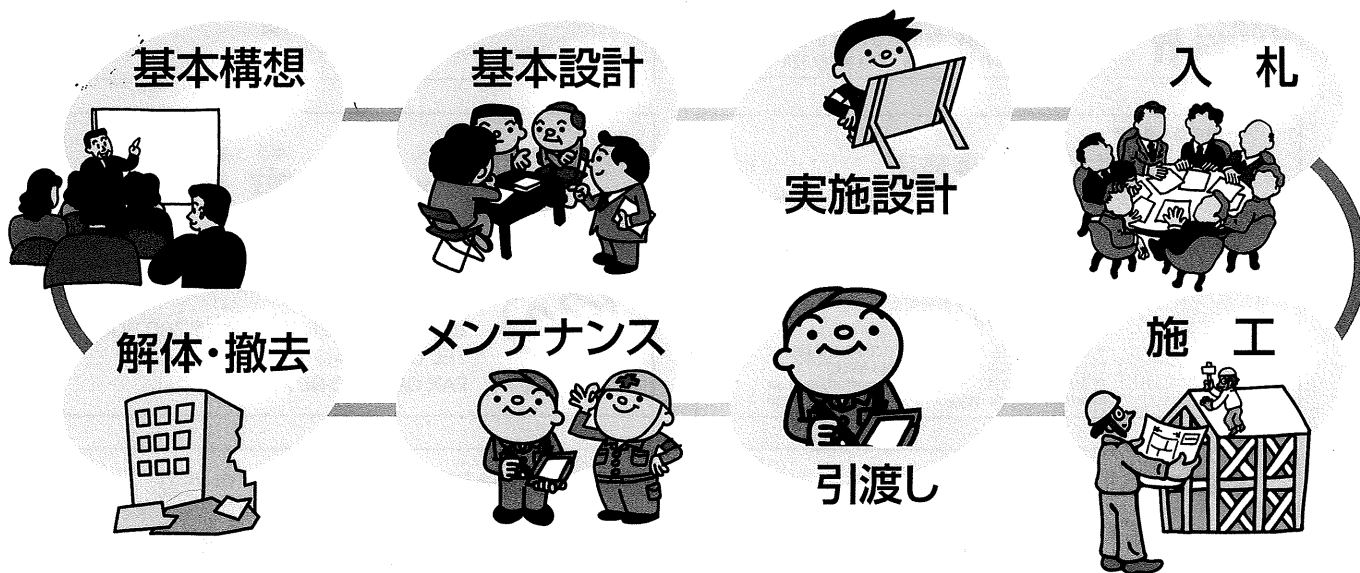
▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

コスト管理技術の開発技能の研鑽を活発に行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。



▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



▶ JAQS 所属の会員事務所におまかせ下さい。

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301号 日本建築積算協会内 電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525
URL www.jaqs.jp/chusikoku/

会員事務所名	管理積算士	郵便番号	住 所	電 話	F A X
おおぞら建研(有)	菅原 博	733-0821	広島市西区庚午北1-10-5	082-272-2921	082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	730-0047	広島市中区平野町11-12	082-299-5052	082-504-7621
(有)久保田建築積算事務所	久保田 寿	730-0012	広島市中区上八丁堀7-5 ヒロティヒロシマビル	082-511-9355	082-511-9357
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 学	730-0048	広島市中区竹屋町3-8	082-248-0705	082-248-0702
(株)広島二葉積算	小田 武彦	730-0041	広島市中区小町2-20 小町メールビル3F	082-247-6941	082-245-8144
(株)古澤建築事務所	古澤 正孝	734-0051	広島市南区東青崎町10-3 洋和ビル1F	082-285-8820	082-285-8821
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	732-0056	広島市東区上大須賀町1-23	082-506-0570	082-264-7722